

刈馬演劇設計社

異邦人の庭

作・演出 刈馬カオス（刈馬演劇設計社）

私は死ぬ——運命の人に触れられないまま

その男女が出会ったのは、拘留所の面会室だった。

女は7人を殺した死刑囚、男はその支援者。

男の真の目的を見抜いた女は、それを叶えるための条件を1つ突きつける。

それは、自分と結婚することだった——

冷たいアクリル板越しに対峙する2人の心の距離は、季節を重ねて変わっていくのか。



2019年11月に初演されるや、研ぎ澄まされた緊迫感ある会話と、

ギリギリまで削ぎ落した演出効果が評判を呼んだ魂の2人芝居。

第7回せんだい短編戯曲賞大賞に選ばれると更なる反響を呼び、
全国でこの戯曲を上演した団体は30を超え、韓国でも公演された。

【出演】

古場ベンチ（刈馬演劇設計社／Pinchi 番地） あさぎりまとい

2025年5月31日(土)15:00／6月1日(日)13:00

名古屋市教育センター講堂